

セイレンです、“ハイ”

福岡県司法書士会に登録を済ませ独立開業した新人司法書士 ^{ふくおか}福岡 さくらの事務所をさくらの配属研修指導員であった司法書士歴 10 年の ^{まさかど けんすけ}政門 研介 が訪問しました



司法書士会に入会したら、司法書士会以外にも様々な会があることを知りました。リーガルとか青司会とか、そして、この政治連盟って…。私、政治家に良い印象がないから、この会は遠慮したいなあ。でも、勧誘に来てくれた先生がイケメンだったからなあ。どうしようかしら。

福岡 さくら

う、うっん（咳払い）。福岡司法書士政治連盟という名前だけれども、一般的な政治団体とは性格が違うんだ。司法書士制度の発展を目的にしている団体で、他の政治活動には一切関わらないし、みんなでデモ行進するとか、ましてや、街宣車を乗り回す団体ではないよ。司法書士制度のためだけに活動する団体なので、「制度連盟」と言った方が実態に近いかもしれないね。



政門 研介



じゃあ、具体的には何をしている団体なんですか？

まず、司法書士の仕事ってなぜできるのか考えてみてよ。



それは、口述試験対策で勉強しました。司法書士法に定められているからです。逆に言うと、司法書士資格のない方はこの法律があるので司法書士業務ができないんです。えっへん。

ところで、法律ってどうやって制定改廃されるか、もちろん知っているよね。



政門先生、私が、ぎりぎり合格だったから馬鹿にしているんですか。ちゃんと中学校で習いました。国会で決めるんです。

そのとおり。じゃあ、国会で国会議員の方々が司法書士の仕事の範囲を拡大する改正を行ったり、逆に、司法書士の仕事を他士業に開放したり、さらに司法書士法廃止を決議すると言ったら、どう思う？



職域の拡大は嬉しいし、その反対に縮小や司法書士法の廃止が可決されたら、何のために勉強してきたのか…。それに、失業して私自身が路頭に迷うわ。司法書士になって弱者の味方をするって決めていたのに、自分自身が救済されたい立場になってしまうかも…。

そうだろう。法改正は私達司法書士の仕事に大きく関係があるんだよ。そのため、国会議員に司法書士業務の国民生活における重要性や、司法書士制度が現在抱えている問題点を理解してもらう必要があるんだ。そのような活動をしているのが、司法書士政治連盟なんだ。そして、司法書士制度に理解ある国会議員が、各政党毎に司法書士制度推進のための議員連盟等（以下「議連等」という）を組織しているんだ。





政治連盟の役目はわかったけれども、国会議員って、国民の誰の話にも耳を傾けなくてはならない訳だから、別に、このような団体で活動しなくてもいいのではないですか？それと、団体で活動した方がいいというのなら、日本司法書士会連合会（連合会）や各県司法書士会（司法書士会）が国会議員とお話をすれば良い気がするわ。なぜ、別団体なんですか？

連合会や司法書士会が国会議員へ陳情すること自体は問題ないんだけど、選挙の時に議連所属の候補者から、司法書士会の名を冠して自分たちを推薦してほしいと言われた場合に、連合会や司法書士会が推薦すると、連合会や司法書士会が政治資金規正法上の政治団体になってしまうので推薦できない、という問題があるんだ。

そこで、当選後に司法書士制度のために活動してくれる議連等所属の候補者を推薦し当選させるために、別団体である政治連盟が必要になるんだ。このあたりは、政治臭さが出ているけれども、福岡君も、個人の思想や感情とは別に、大人の事情を分かって欲しいなあ。



仕事でお金を稼ぐ以上、大人の事情も理解しないとならないのね・・・。
ところで、そのような活動をするのに会費が必要なのは どうしてですか。

選挙の応援以外に、司法書士の行う主な政治活動は、福岡県選出の国会議員や県議会議員、市議会議員等へのロビー活動なんだ。直接、議員の事務所を訪問して司法書士制度の広報を行ったり、懸案となっている事項に関する情報をお話したり・・・。

このような活動があつてこそ、司法書士会がスムーズに陳情を行えるようになるんだ。

また、その中で議員の皆さんが主催するセミナー等への参加したりというお付き合いも発生する。それに政治連盟としての組織の運営費も必要なんだ。

このような理由で、福岡司法書士政治連盟では、会員の皆さんから会費として月額 1000 円の支払いをお願いしているんだ。



ところで、さっき、もしも司法書士法が廃止されたらって、話をしていましたけど・・・、たとえば話ですよね？

いいや、昭和 39 年の第一次行政改革時に「司法書士制度は廃止の方向で検討する」という文書があつたんだ。それがきっかけで、昭和 42 年の連合会定時総会で政治連盟全国組織実現要望というのが全会一致で決議されて、昭和 44 年に日司政連が結成されたんだ。



ふーん。国会議員に司法書士制度の社会における重要性を伝えておかないと、仕事が無くなりかねないのね。でも、別の観点から考えると、他士業も自らの資格の職域拡大や有用性を、同じように国会議員に訴えるのではないでしょうか。

他の資格にも政治連盟があつて、その活動規模は司法書士会を遥かに凌ぐものなんだ。だから安心してられないんだよ。知らないと思うけど、かつて、他士業から商業登記開放要求があつたんだよ。



えー、本当ですか？ぜひ、詳しく聞かせてください！！

話してあげたいところだが、もう打ち合わせに行かないとならない時間だから。つづきは、また今度。ではでは。



あ、帰っちゃった。司法書士って慌ただしくバタバタしているから仕方ないか。でも気になる話だわ。